

第52回 全国民主主義教育研究会全国大会のご案内

大会テーマ 18歳を社会の主人公にする主権者教育

2015年、「18歳選挙」が実現し、全国の学校で「主権者教育」が実施された。若者の政治離れや低投票率を憂慮する声が、この教育を後押し、模擬投票の実践が広まった。

本年4月より「18歳成年」が施行された。「18歳成年」では「18歳を大人にする」、「18歳が大人になる」という教育のあり方が語られず、「18歳が契約の被害者になる」や「18歳はまだ大人扱いできない」という世論が起こっている。

私たちは「18歳選挙」も「18歳成年」も、18歳を社会の主人公にできる政策・制度と考えている。本大会では「18歳を社会の主人公にする主権者教育」を、参加者のみなさんと共に考えてみたい。

1. 期日 2022年7月30日(土) 7月31日(日)

2. 会場 東京労働会館中会議室およびオンライン

- ・東京労働会館（JR大塚駅徒歩5分）は定員40名ですが、コロナ対策で22名になります。会場参加は申し込み順に受け付けます。
- ・分科会は全員ZOOM利用で行いますので、パソコンやタブレット端末などをご持参ください（イヤホンも必要です）。あらかじめZOOMアプリをインストールしておかれることをおすすめします。全体会はパソコン等なしで参加できます。
- ・ZOOMの入室URLは、7月26日までにメールでお知らせします。
- ・コロナの感染状況によっては、会場参加を中止する場合があります。中止の場合には、7月23日までに、会場参加希望者へ、メールでお知らせします。

3. 日程

7月30日(土)

10:00~10:25 10:30~12:30 13:00~13:40 14:00~16:30 16:40~17:30

開会 基調報告 前田会長	全体会 記念講演 両角達平さん (オンライン)	全国委員会	分科会 第2分科会 第3分科会	交流会 (自由参加)
--------------------	-------------------------------	-------	-----------------------	---------------

- ・会場の受け付けは9時30分より開始します。・ZOOM入室は9時40分からになります。
- ・分科会は、第2分科会か第3分科会かを選択してください。

7月31日(日)

9:00~9:50 10:00~12:30 14:00~14:50 15:00~16:30 16:30

会員総会	分科会 第1分科会 第4分科会	分科会 第1分科会 第4分科会	全体会 特別報告 室橋祐貴さん (オンライン)	閉会
------	-----------------------	-----------------------	-------------------------------	----

- ・分科会は、第1分科会か第4分科会かを選択してください。(午前・午後で別分科会参加可)

4. 基調報告 前田輪音全民研会長（北海道教育大学教員）

5. 記念講演

「スウェーデンの民主主義教育から考える

日本の若者をエンパワーメントする主権者教育のヒント」

両角達平さん（日本福祉大学教員）

1988年生 これまで文教大学・駒沢大学・東京女子大学で非常勤講師。静岡県立大学 国際関係学研究所 CEGLOS 客員研究員。スウェーデンの民主教育、若者の政治参加、主権者教育を研究。『若者からはじまる民主主義』（萌文社 2021.7）ほか。

6. 特別報告

「『学校内民主主義』の実現で主権者の育成を ～校則改革を事例に～」

室橋祐貴さん（日本若者協議会代表理事）

1988年生 日本若者協議会は若者政策や社会保障、デジタル政策について研究し、政策提言する団体。特別報告では学校内民主主義を通して、生徒をルールを守り手からルールの作り手に育成する方法を、校則改革を事例に報告。

7. 参加費

2日間 3000円 1日のみ 1500円 学生・院生 1000円

8. 分科会

第1分科会「民主主義思想と自治活動」（7月31日、午前&午後）

民主主義は絶えざる実践であり、その積み重ねが民主主義の思想内容を充実させていきます。全民研は結成以来、数々の教育実践を通じて民主主義を豊かにしてきました。今大会では、近年注目されている校則について、歴史的視点や多国間比較的視点を通じて論じた著者（大学教員）によるレポートと、ルールメイキングの授業を通じて生徒主体で校則を見直す実践をされている方（NPO法人職員）のレポートを用意しました。また、熟議民主主義を専攻する現職からは「哲学対話」の実践報告が予定されています。第1分科会では、午前に以上の3本の報告を行い、午後はロールズの政治的リベラリズムを糸口に上記3本の報告についての討論を行うことで、民主主義の深化をはかる教育実践のあり方を参加者の皆さんと探っていきたいと思います。

1. 「校則と主権者教育～歴史的考察を中心に」（兵庫・大学）
2. 「生徒主体で校則・ルールを見直す『みんなのルールメイキングプロジェクト』事例報告」（東京・NPO法人職員）

3. 「高校倫理における『哲学対話』授業実践」(東京・中高校)
4. 「校則・ルールメイキング・哲学対話を考える―齊藤純一・田中将人『ジョン・ロールズ』(中公新書)を手掛かりに―」(埼玉・高校)

第2分科会「憲法と平和」(7月30日午後)

憲法教育と平和教育は本研究会が大切にしてきた研究テーマです。第8回大会(1977年)以来、200を超えるレポートが報告され、現代の課題に応える憲法教育と平和教育の理論と実践を交流してきました。今大会は、「同性婚」、「労働法」、「ロシアによるウクライナ侵攻」を取り上げ、「憲法と平和」に関わる教育をどのように構想し実践するかを考えていきましょう。

1. 「同性婚が拓く未来」(神奈川・中高校)
2. 「生徒と学ぶ『労働法』の授業」(京都・高校)
3. 「ウクライナへの侵攻と私たち」(神奈川・高校)

第3分科会「社会科の学力と授業づくり」(7月30日午後)

私たちは「主権者教育」として、社会の現実課題を取り上げ、生徒自らが取り組み、深く追究して、現実社会の改善や改革にかかわる力を育てる教育を目指してきました。探究的学習が注目される中で、参加者が参加型学習のノウハウを実体験しながら、授業のあるべき姿についてじっくり語り合っていきたい。

1. 「課題研究につながる『現代社会』の授業」(千葉・中高校)
2. 「新科目『公共』における主権者教育」(京都・高校)
3. 「『公共の扉』で使えるグループワーク」(東京・中高校)

第4分科会「SDGsと経済」(7月31日、午前&午後)

SDGsは人類最大の生存課題です。「総合的な学習の時間」や中学校社会科公民分野、高校公民科の重要なテーマです。またSDGsは「経済教育」とも関連します。今年は、午前中にジェンダーに関わる2~3時間の授業プランをつくり、午後は2本の経済教育のレポートがあります。

1. 10:00~12:30
「大学入試とアファーマティブ・アクション SDGs 5 ジェンダー平等を実現しよう」
(岡山・中高校)
上記の内容で短時間の発表があり、簡単な質疑後、「男女賃金格差」「管理職のジェンダー平等」「性暴力(性教育)DV(人権)」の3つのテーマで、授業作成プランワークを持ちます。
2. 14:00~14:50
「地域コミュニティづくり 高校生が地域づくりに取り組む SDGs 11 持続可能な街づくり」(兵庫・高校)
「あのコンビニ なぜ閉店したの?」(東京・中学校)

9. 参加申し込み

(ぜひ7月20日までにお願ひします。その後は可能なかぎり対応します)

- ・参加申込はグーグルフォームへの記入によって受付けます。
下記のURL、または右のQRコードからアクセスしてご記入ください。

<https://forms.gle/k5DTy5yZvonBp93U7>



全民研メーリングリストメンバーの方は、大会案内メールの中に上記URLがありますので、クリックすると、グーグルフォームへアクセスできます。

URLやQRコードからアクセスしにくい方は、件名に「全民研大会参加」と書いて、下記へメールでご連絡ください。折り返しご連絡を差し上げます。

kan_h@jcom.home.ne.jp (菅)

申し込みの記入事項(下線部はオプションボタンを押すだけです)

メールアドレス／氏名／職種等／所属(任意)／会員か否かの別／参加形態／参加予定日／参加費支払い方法／参加予定分科会／連絡事項(任意)

・ご注意:

会場参加は希望に添えないことがあります。(7月23日までにご連絡します)
会場の場合でも分科会に参加する場合はパソコン等とイヤホンをご持参ください。

- 参加費は、1. 全民研ウェブサイト <http://demokurashi.web.fc2.com/> からクレジット決済
(全民研トップページの左、「研究会や本の販売サイトはこちらから」をクリック)
2. 郵便振替 口座記号番号 00120-1-97883
加入者名 全国民主主義教育研究会
クレジット手数料・振込料はご負担ください。

9. 大会に関する問い合わせ

- ・事務局長 菅澤康雄 メールアドレス sugasawaya@jcom.home.ne.jp
電話 047-412-1268
住所 273-0123 千葉県鎌ヶ谷市南初富1-18-5-2